



このニュースレターは、電子入札用ICカード購入して頂いたお客様、私と名刺交換して頂いた方、当社とお取引のあるお客様へお送りしています。

2011年3月11日に発生した「東日本大震災」で被災された皆さまには、謹んでお見舞い申し上げます。皆さまのご無事と1日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

当社からも少額ではありますが義捐金を送らせて頂きました。

事業継続計画 (BCP)

日本は危機管理が弱い国と言われています。「ありえない」とか「想定外」に備えるのが危機管理だと思います。東日本大震災により注目されている「事業継続計画 (BCP)」をご紹介します。

[事業継続計画 (BCP)]とは企業が自然災害、大火災、テロなどの緊急事態に遭遇した際に、損害を抑えつつ早期復旧するための方法、手段を取り決める計画。優先する中核事業の特定、事業拠点の代替地の準備などが柱となる。

(BCP : Business Continuity Planning または Business Continuity Plan) 「一部 Wikipedia より抜粋」

一部の中小企業ではすでに導入され、今回の東日本大震災でもBCPが生かされています。

(ネットニュースより抜粋) →

東日本大震災は、沿岸部を中心に多くの中小企業にも被害を与えた。壊滅を免れた企業の中には、事業継続計画 (BCP) を生かし、早期復旧を果たしたケースがある。未曾有の危機にどう対応したのか。宮城県内で取材した。

名取市のリサイクル業「オイルプラントナトリ」。海岸近くにある廃油や廃プラスチックの再処理工場は、タンク15基の3分の2が流失しプラント建屋も破壊された。

廃油回収業務は震災後約1週間で再開。3月22日には残ったタンク車と設備で工場廃水の中和処理も始めた。「ことし1月に策定したBCPが奏功した」と武田洋一社長は言う。

会社は震災直後、従業員約40人を避難させ、登記上の本社がある内陸側の民家に本社機能を移した。廃油回収の再開に当たっては、県内の同業者と連携した。

BCPには運送業者など支援を頼める協力会社を盛り込んでいた。廃水処理などを柱に売上高を5割減にとどめる想定もしていた。

武田社長は「どの設備を復旧させるかなどの手順を決めていたのが大きかった」と強調する。

仙台市若林区の建設業「皆成建設」も建物の一部に被害があったが、地震翌日の3月12日から社員約40人の半数を動員。復旧作業に向けた地域の被害調査に着手した。

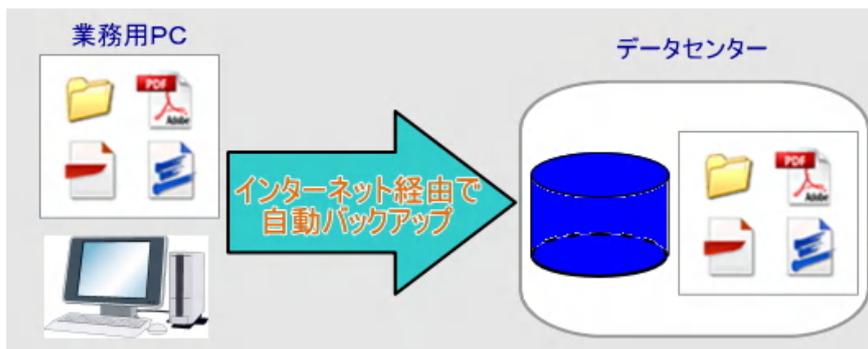
昨年3月のBCP策定を受け、従業員の安否を確認するメールの自動発信システムを導入するなどしていた。南達哉社長は「建設業が被災すればインフラ復旧もままならない。初動体制の確保は社会的要請でもある」と語る。

各県によると、中小企業のBCP普及率は岩手が1割強、宮城は3割弱にとどまる。東北のある県の担当者は「被災現場はまだその段階にないが、今後の復興に合わせ、BCP策定支援を強化したい」と話す。

← (ネットニュースより抜粋)

会社のあらゆる情報がPCに保存されている時代です。会社や店舗が倒壊や火災になりPCが使えなくなる事も予想しなくてはなりません。今回の震災を切っ掛けに注目を集めているのが「オンラインバックアップ」です。

インターネットを使って、別の地域 (関東、関西、沖縄等) のサーバーへデータのバックアップを保存しておけば、災害が起きても企業活動を継続するための情報 (データ) だけは助けることができます。



↓↓↓ 次ページへ続く

前ページからの続き↓↓↓↓↓

～ 事業継続計画 (BCP) 続き ～

事業運営に必要な情報 (営業情報、顧客情報 等) に絞って、定期的にオンラインバックアップをしましょう。インターネット上のサーバーへデータを保存・共有する方法を「オンラインバックアップ」や「オンラインストレージ」と言います。無料・有料含めてたくさんのサービス (容量・保存期間・料金等) が存在します。自社に合ったサービスを探してください。

中小企業BCP策定運用指針 (中小企業庁) <http://www.chusho.meti.go.jp/bcp/>

～ 東日本震災でのちょっといい話し ～

宮城県民の話 (原文のまま記載)

朝からスーパー並んでたんだが、私の前に母親と泣きべそかいた子供がいたんだ。子供は大事そうに壊れたDS (画面の亀裂はもちろん色々飛び出している) を持っていて、時折ボタンを押しては反応が無いことに落胆している様子。母親との会話を聞くと、どうやらそのDSはサンタさんから貰ったらしい。子供がすごく悲しそうで、ゲームが出来ないことより サンタさんが怒っていないか気にしていた。周りも私も何とも言えない気持ちになっていたら、1人の中学生くらいの男の子が子供に近づいて行った。自分のDSを渡したんだよその子。しかも「サンタさんから頼まれた」とか言って壊れたDSと自分のを交換してた。子供は大喜び、母親は涙ぐみながら頭を下げている。

余談だが、この現場を見ていたらしいおばちゃん達、その中学生に自分達が買った食料を分けていた。

子供の夢を壊さない見事な心憎い渡し方に感激し涙ぐんでしまいました。(by 奥村)

～ かんたんパソコン省電力化ソフト ～



東日本震災の影響で節電がクローズアップされています。こう言う時期ですから節電に協力するのは当然だと思います。

ある調査によると、オフィス内のOA機器の電力消費の半分以上はPC関連が占めていると言います。オフィス全体で共有する機器に比べ、台数が圧倒的に多いことが原因です。従って、ディスプレイをこまめに消灯したり、外付けのHDDやDVDなどの光学ドライブを一時的に使用しないようにするといった対策は、節電には有効です。

またPC本体についても、設定を変更したり、ツールを利用して節電運用することを検討したいですね。

Optimal Green製のWindows PC向け節電ソフト。計画停電が続くという2011年4月以降も無償配布している。クライアントPC単体に導入可能です。

「Optimal Green」で検索してください。

<http://green.optim.co.jp/>

インストールして使ってみました。中々の優れものです。電気の使用料金を表示したり、一定時間パソコンを使用しないと自動でスリープモードへ移行します。



～ 編集後記 ～



実家の熊本へ行った帰りに玉名温泉の八芳園へ宿泊してきました。この宿は秋のもみじと畳敷きの浴場が名物です。温泉の泉質は肌に柔らかく大満足です。3つある家族風呂も空いていれば予約無しで入れます。畳の床と畳の浴槽で柔らかい畳の肌触りが気に入りました。夕食は部屋で食べられるので家族連れには最適です。もう一度入りたと思った温泉宿でした。

記 温泉大好き 奥村